

(別記様式)

令和3年度 京都府立東舞鶴高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン） （ 計画段階 ）

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>舞鶴地域の公立高校として、地域に根ざした教育活動を推進し、地域の活性化を図るとともに、地域から信頼される学校づくりを目指す。</p> <p>1 日々の授業を大切にするとともに、学習指導・進路指導・生徒指導の3つを一体的にとらえ、きめ細かい丁寧な指導を行うことにより学力を向上させ、希望進路を実現させる。</p> <p>2 生徒一人ひとりが家庭・地域社会で認められ、学校生活の様々な場で成就感・達成感を持てるように導く。</p> <p>3 教師と生徒が協同し、基本的な規範意識と倫理観、公共心や思いやりなど、人間性・社会性を育むとともに、安心・安全な学校にする。</p>	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none">・感染拡大防止に努めながら、工夫して様々な行事や地域貢献活動を行った。・総合探究担当者会議で確認をしながら、生徒がより積極的に活動できるよう指導し、舞鶴市や地域の方々と連携した探究活動を行った。・広報のイメージを一新して計画的に発信し、地域や中学校から好評をいただいた。・生徒が自らのキャリア形成について考察する学習を集中的に行い、オンラインでの説明会等を多数の生徒の参加で実施した。・「進路ノート」を活用しての記録保存を定着させることができた。・中学校とも連携して、新学習指導要領に基づく観点別評価等の研究を行った。・1年を通して、毎朝の健康観察や感染症対策の啓発を行い、感染拡大防止に努めた。・早期に生徒への対応を検討するため ssw や sc も活用してチーム学校での対応に努めた。・組織的な遅刻指導や授業の規律についての指導などによって、規範意識の醸成を図り、生活習慣の確立に向けて指導した。・プロジェクターやタブレットPC、ネットワーク環境の整備を行い、動画配信や web 活用の充実に取り組んだ。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none">・探究活動及びICT活用等授業改善の推進・新学習指導要領に基づく観点別評価の研究・いじめの未然防止、人間関係作りの促進、SNSの適正な使用等を含めた規範意識の醸成・進路ノートとキャリアパスポートの連携と活用・教育相談体制の改善・より効果的な広報活動	<p>重点1 新学習指導要領のもとでの教科指導及びキャリア教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 学ぶ意欲を高め、希望進路実現に寄与する授業改善と評価の実施(2) 主体的に進路を選択し希望を実現する生徒の力を高めるキャリア教育の開発及び実施(3) 「主体的・対話的で深い学び」を体現する授業づくり、及び観点別評価の研究と実施 <p>重点2 学校の魅力の向上とその効果的発信</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 一歩踏み込んだ地域創生の取組及びコロナ禍における最善な国際教育の実施(2) 「総合的な探究の時間」や各教科における探究的な学びの開発・挑戦(3) SDGs 達成を目指す地域の一主体としての学校の取組の実施 <p>重点3 「包み込まれているという感覚」の中での教育相談活動の充実、特別支援教育・子どもの貧困対策等の推進</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 配慮を要する生徒の様々な背景等にまで踏み込んだ個別指導・支援の実施(2) 特別支援教育、子どもの貧困対策等の視点をすべての生徒の指導・支援に活かす組織の整備、対応の実施 <p>重点4 「包み込まれているという感覚」の中での、生徒の豊かな心と自律の力の育成</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 18歳成人の施行を見据えた生徒の規範意識の向上と基本的生活習慣の確立への先手の指導の実施(2) 生徒の望ましい人権感覚と自他を尊重する行動力を高める指導の改善(3) コロナ禍における、生徒の自主的・主体的な活動の促進・活性化 <p>重点5 ICT環境整備とスマートスクール化の推進</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 生徒一人1台端末環境実施を見通した教科・ホームルーム等の指導におけるICT導入への挑戦(2) 教職員一人1台タブレット環境を活用した学校運営の改善の研究

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
重点1	学ぶ意欲を高め、希望進路実現に寄与する授業改善と評価の実施	学ぶ意義の理解、学びに向かう力の向上を目指し、学校評価アンケート等で学習状況を把握する。 【評価項目】アンケート（授業）の肯定的評価の割合の前年比 A：5%増 B：3%増 C：1%増 進路行事を充実させ学習環境の整備を行う。		
	主体的に進路を選択し希望を実現する生徒の力を高めるキャリア教育の開発及び実施	地域に貢献できる生徒の育成のため、地域で活躍する人材を活用した取組を実施する。 進路だよりで進路情報を提供する。 キャリアパスポートを積極的に活用し、ポートフォリオ（進路ノート）をキャリア教育に生かす。		
	「主体的・対話的で深い学び」を体现する授業づくり、及び観点別評価の研究と実施	感染症対策を行いながら、学びあいを意識した、生徒が主体的に学ぶ授業を実施する。 令和4年度からの3観点による観点別評価の実施に向け、3観点による評価を研究し、模擬的な評価を全教科で行う。		
重点2	一歩踏み込んだ地域創生の取組及びコロナ禍における最善な国際教育の実施	自治体や企業、他校種等地域にある学習資源や人材を発掘し、生徒の学習活動での活用の仕方を改善しその機会を増やす。 海外留学等の指導、海外からの留学生の受け入れ、webでの海外との交流などを積極的に進める。 【評価項目】校内説明会・事業応募・体験報告会の実施回数 A：3回 B：2回 C：1回		
	「総合的な探究の時間」や各教科における探究的な学びの開発・挑戦	1学年の「マイガクⅠ」では『国際×SDGs』をテーマに探究する力を身に付け、2学年の「マイガクⅡ」では『舞鶴×SDGs』をテーマに舞鶴を深く知り、新しい舞鶴の創生に貢献できる活動を創生する。 探究活動の取組を進路実現に生かしていく。		
	SDGs達成を目指す地域の一主体としての学校の取組の実施	探究活動の他、教科指導や部活動などでも本校の施設・設備を活用したSDGs推進機会を創出し、地域に発信する機会を設定する。 地域のボランティアへの参加などボランティア活動を通じた地域貢献活動を行う。		
重点3	配慮を要する生徒の様々な背景等にまで踏み込んだ個別指導・支援の実施	個人面談や進路にかかわる個別相談等をもとに、分掌教科が連携して個別の支援を行う。 スクリーニング会議等で生徒の状況を把握し、教育相談会議を定例化して、問題に早期に対応し、必要な支援を行っていく。		

	特別支援教育、子どもの貧困対策等の視点をすべての生徒の指導・支援に生かす組織の整備、対応の実施	<p>スクールカウンセラーやまなび・生活アドバイザーを積極的に活用して、相談活動を充実させ、複数の視点からの柔軟な支援を行っていく。</p> <p>【評価項目】趣旨に沿った効果的支援の年間件数 A：10件 B：7件 C：4件</p> <p>教職員の特別支援教育への理解を深め、学校外からの支援も活かして、最適な支援への見立てと手立てを立案する。</p>		
重点4	18歳成人の施行を見据えた生徒の規範意識の向上と基本的生活習慣の確立への先手の指導の充実	<p>身だしなみと遅刻等基本的生活習慣の獲得と社会規範の定着を目指し、継続的に、かつメリハリをつけて指導する。</p> <p>生徒に集団に貢献する活動を促したり、集団づくりを支援する方法等の研修を教職員で進め、指導にあたる。</p>		
	生徒の望ましい人権感覚と自他を尊重する行動力を高める指導の改善	<p>成人となる自覚を促して豊かな人権感覚を育み、不適切な言動には確実に対処し他者を傷つけるような言動を未然に防止するために、日常的な指導と毎学期の人権学習を実施する。</p> <p>探究活動等で、日常の中から課題を発見し、解決に取り組む力を養っていく。</p>		
	コロナ禍における、生徒の自主的・主体的な活動の促進・活性化	<p>ほけんだよりや保健委員の活動によって感染症予防の知識を周知し体調管理の意識を向上させる。</p> <p>学校祭など、生徒会による主体的な生徒の学校満足度を向上させる取組を、適切な教員の支援の下で進める。</p> <p>【評価項目】趣旨に沿った生徒会の取組の年間件数 A：12件 B：8件 C：4件</p>		
重点5	生徒一人1台端末環境実施を見通した教科・ホームルーム等の指導におけるICT導入への挑戦	<p>教室のプロジェクターを活用した授業に取り組み、端末を利用した学習指導、情報モラル教育の研修を行って、学力の伸長を図る指導技術の習得を図る。</p> <p>端末を活用した進路学習を進める。</p>		
	教職員一人1台タブレット環境を活用した学校運営の改善の研究	<p>必要な機器、ソフトウェアを導入し、効率的で効果的な広報業務や事務処理を進める。</p> <p>【評価項目】働き方改革につながるICTを活用した業務改善項目 A：3項目 B：2項目 C：1項目</p> <p>授業、課題での動画などの活用や、生徒の端末の活用に向けた研究結果を収集する。</p> <p>会議資料等のペーパーレス化を進める。</p>		